

少

女

回

春

ショウジョ カイシュン

9 通い妻調教編

R-18

少

女

回

春

ショウジョ カイシュン

⑨ 通い妻調教編

R-18

少女回春

物語と人物紹介

男として枯れていた中年教師の主人公。

しかしある日、担任しているクラスの生徒「櫻瀬 詩乃」の妖艶な美しさに魅了され、我慢できずに襲ってしまう。

人生の終わりを覚悟する主人公だが、詩乃は何も言わず、それから無理やりの行為を受け入れ続けた。主人公はますます詩乃の体から離れられなくなり、詩乃に何故抵抗しないのかと問う。

詩乃は、実は自分が傍にいと誘ってしまうことをわかっていて、わざと抵抗しなかったことを告白する。

そして主人公にこの倒錯した関係を続けることを乞う。

調教関係になった二人は放課後の学校で、夏休みの臨海学校で、そしてラブホテルでと何度も密かに逢瀬を重ねる。

破滅的にも思える行為を続けるが、詩乃は周りや家族を気にする様子がない。

詩乃は決して自らの個人的な事情を語らず、どこかで線引きをしているように感じられた。

詩乃のすべてを欲した主人公は、遂に自らのアパートに連れ込み思いの丈をぶつけるように何度も抱く。

自らの想いを、恋愛感情とも、歪んだ庇護欲とも感じながら…。

翌朝、主人公の腕の中で目覚めた詩乃は、謝りながら「先生が好きです……」と呟いた。

櫻瀬 詩乃

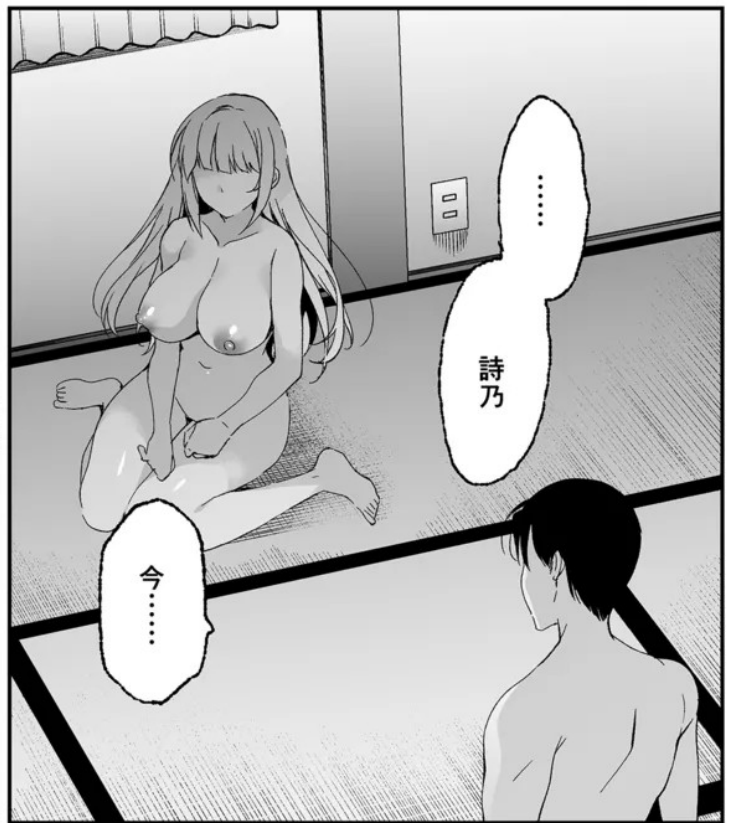
高校生。主人公のクラスの生徒。
とても大人しく口数が少ない。
友人もいる様子がなく孤立している。
主人公に無理やり犯されるが、
それを受け入れる。



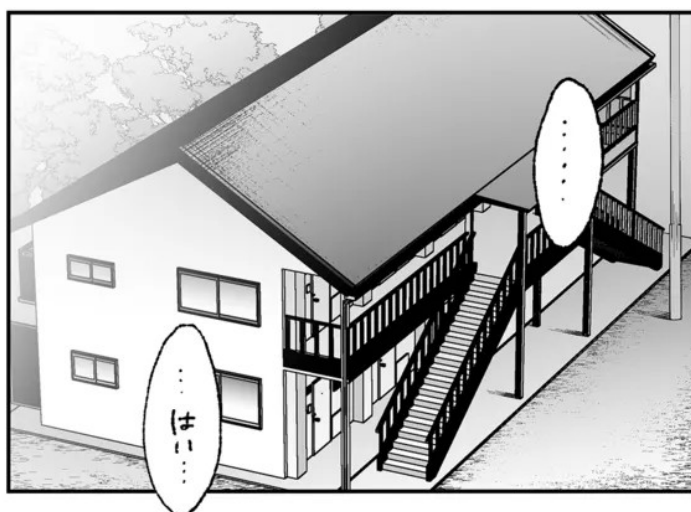
主人公

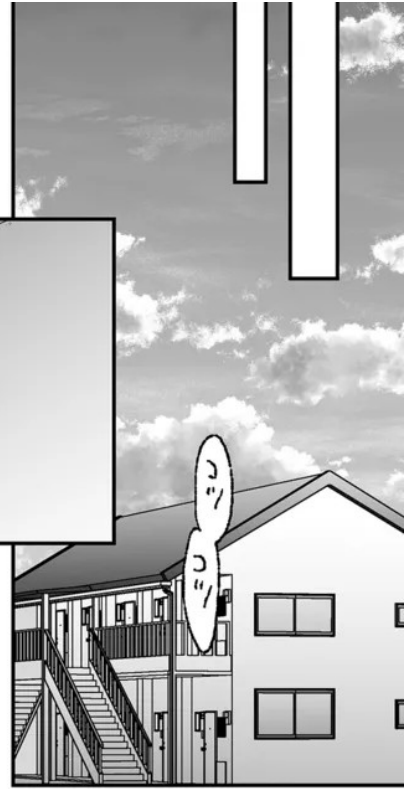
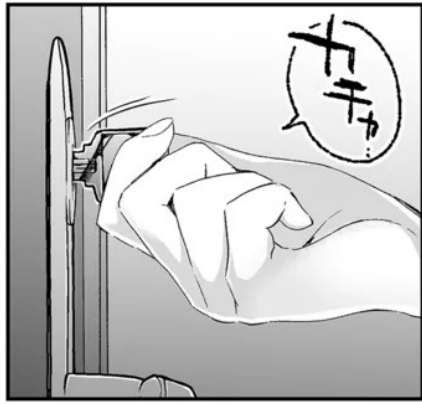
教師。詩乃の担任。
真面目で堅物、道外れたことをせず
平凡が取り柄と思っていたが、
詩乃と出会い自分の中の欲望に気付く。
詩乃に乞われ、調教関係を続ける。













一緒に暮らすつもりで
合鍵を渡したんだが
……



もう少しだけ
時間をください

……待つしか
ないんだろう

……
とはいえ
変化はあった

最初はぎこちなかった
家事に慣れてきたことも
そうだが

あれ以来……

詩乃からは
俺への好意が
溢れ出ている

ふう……

ふう

相変わらず
無口だが

はぁ……

端々から感情が
にじみ出てる
ような……

詩乃は最低限の
家事はできたが

食に興味がなく
いくつかの料理しか
作れなかった

毎日俺の家で
晩飯を作りながら
レシピを覚えていた

ひ。
必死に練習する様も
…たまに失敗する事す
ら
いとおしい

自分に尽くしてくれる
女性がいること……

それが詩乃であることに
初めて感じる満たされた
気持ち溢れてくる
……

だが——反面、

最近いつそう
食欲になった

すり！

なんとも
物欲しそうな眼で
ご褒美をねだる



嵌ってしまおうと
抜け出すことも
できそうにない
……



前にも増して
心地のいい
泥沼のようで



これだけ態度には
見えているのに

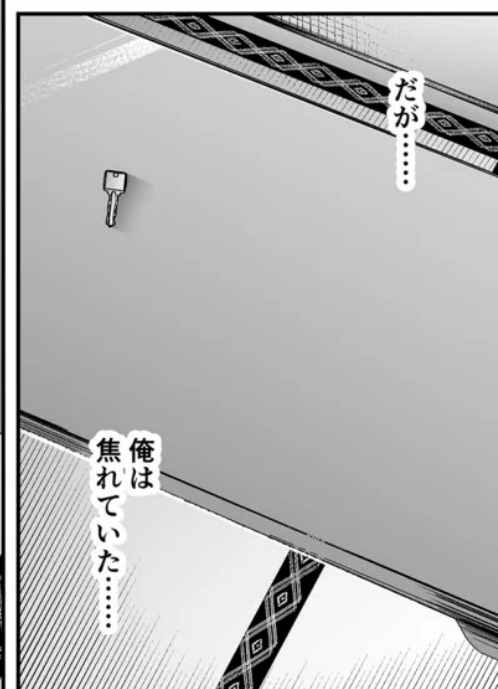
そして詩乃が
あれ以来……

はつきりとした
答えを
くれないことに
……



その理由――

通い妻ではなく
一緒に暮らしたいと
思っていること



だが……

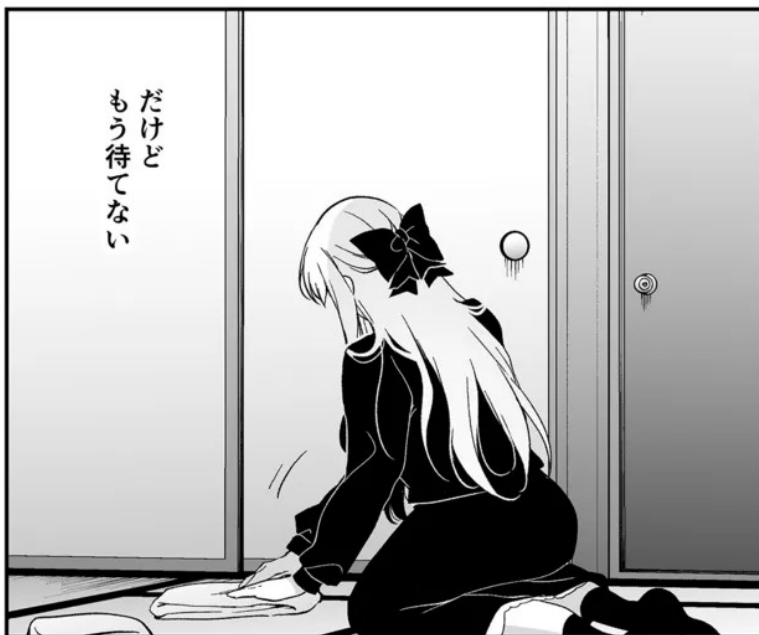
俺は
焦れていた……

教え子との
乱れた日常……

今の状況は
男にとっての最高の
シチュエーションだろう
……



待ってれば
いつかは
伝えてくれる
かもしれない



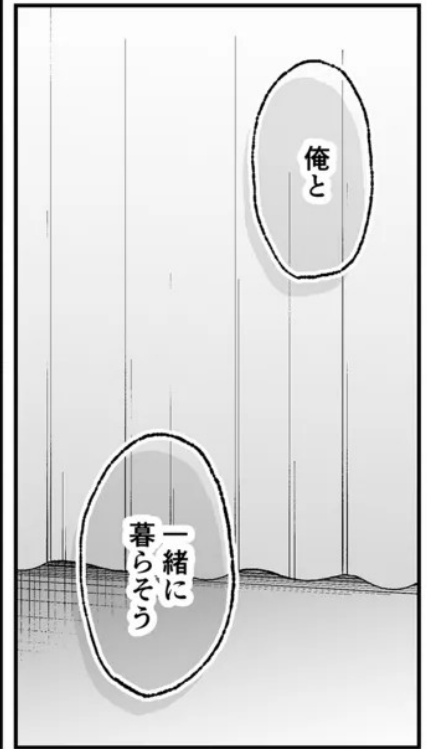
だけど
もう待てない



こんな幸せを
知ってしまった
から……



……詩乃



あの日以来、
帰るなと言った日は
何度となくあった

だが詩乃は
そのたびに
困った顔をする…

嫌なら…
そう言ってくれ

期待して
苦しくなる…

……
違います…

嫌じゃ…
ないです

でも…
私…

…心の整理が
つかないのか

お前の中でまだ
壁があるのか

でも
そんなこと
どうでもいい…

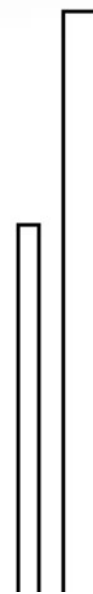


お前が
俺を好きなら

どうしても
言えないなら……



…俺が言わせて
やる…

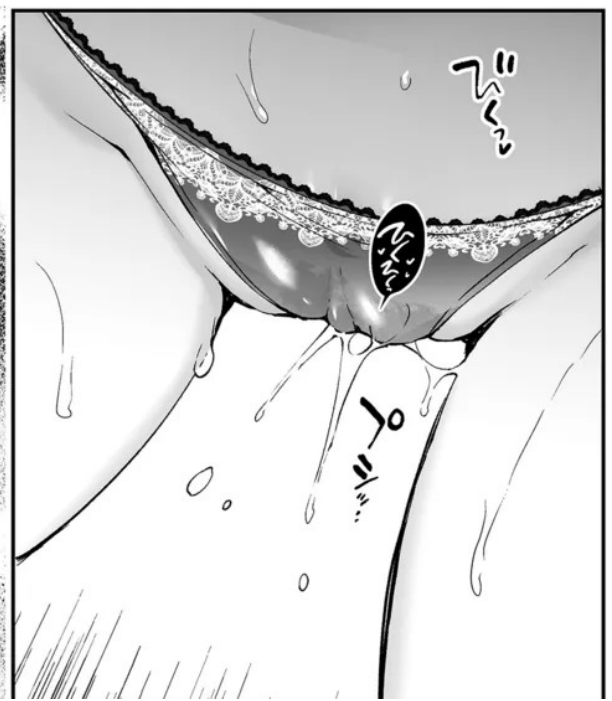


強引にでも
お前のすべてを
手に入れる

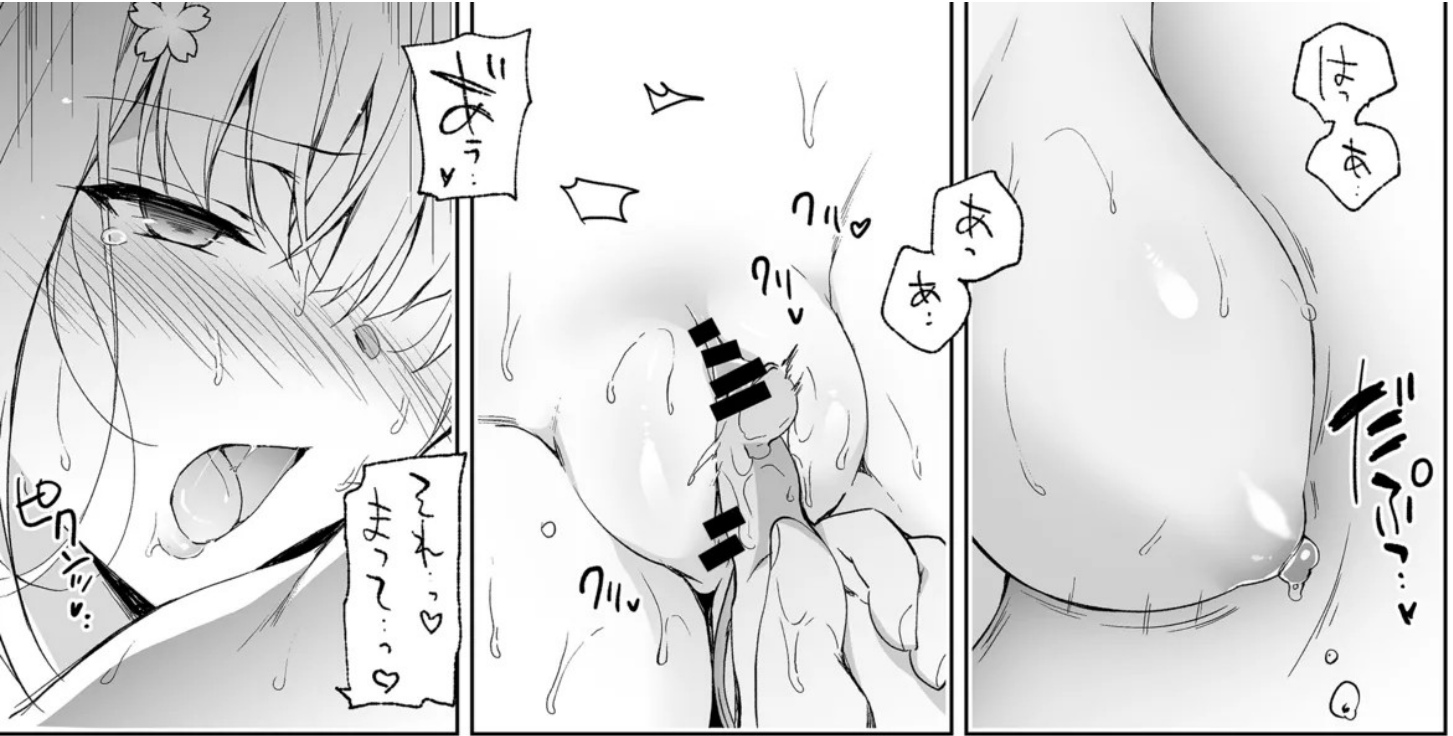




イク時の
癖は...
全部俺が
教え込んだ









それなら...

詩乃の膣内がうねって
指を締め付けてくる...

きゅん...

絶頂が近い...

きゅん...



ぎゅん...ぎゅん...

きゅん...
はっ...
はっ...

きゅん...
はっ...
はっ...

ぎゅん...



きゅん...
はっ...
はっ...

きゅん...
はっ...
はっ...



きゅん...
はっ...
はっ...

きゅん...
はっ...
はっ...



二回目は...
激しく

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

全部
曝け出して

絶頂け...

キン
キン

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

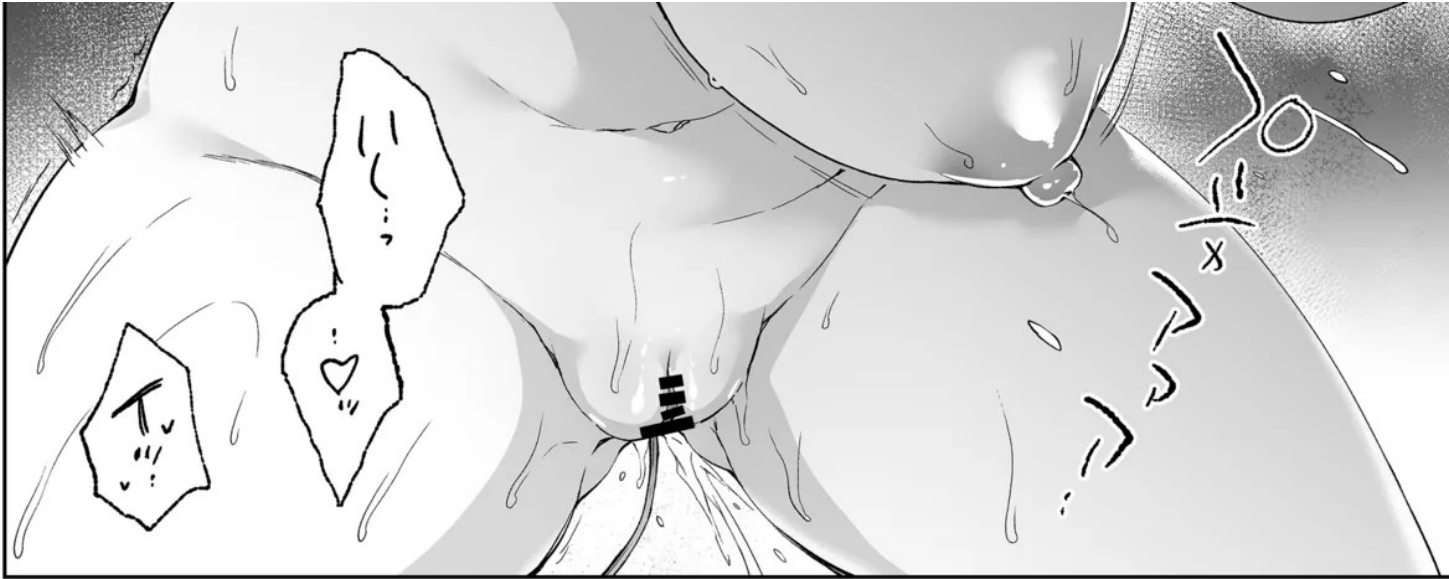
あ

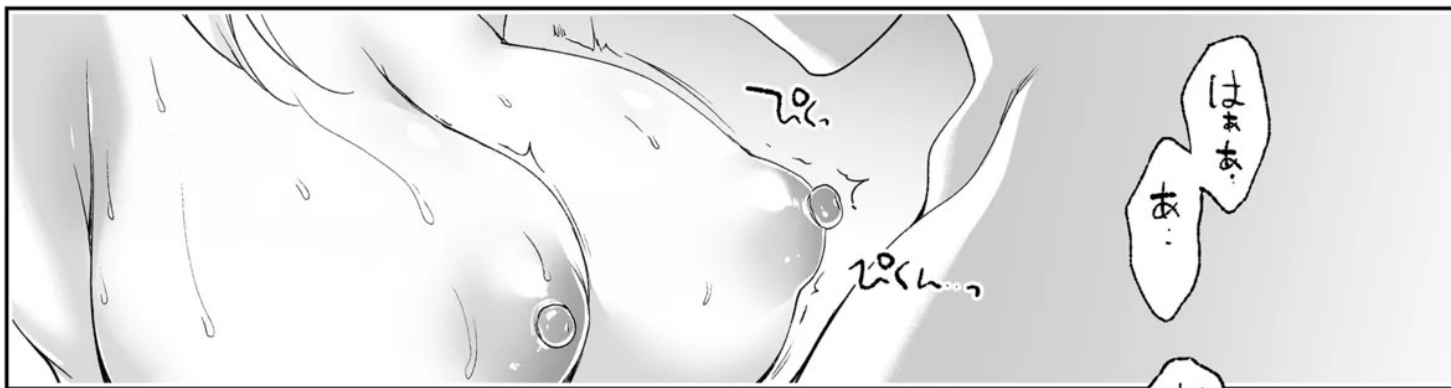
あ

あ

あ

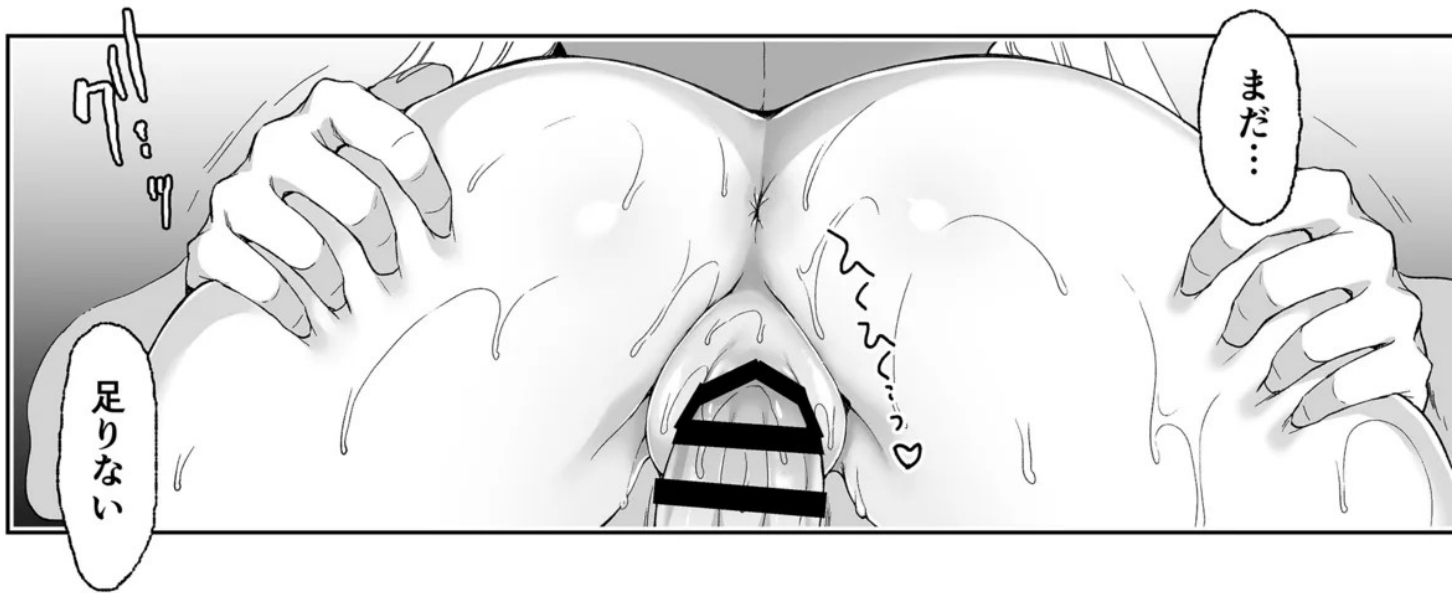
あ





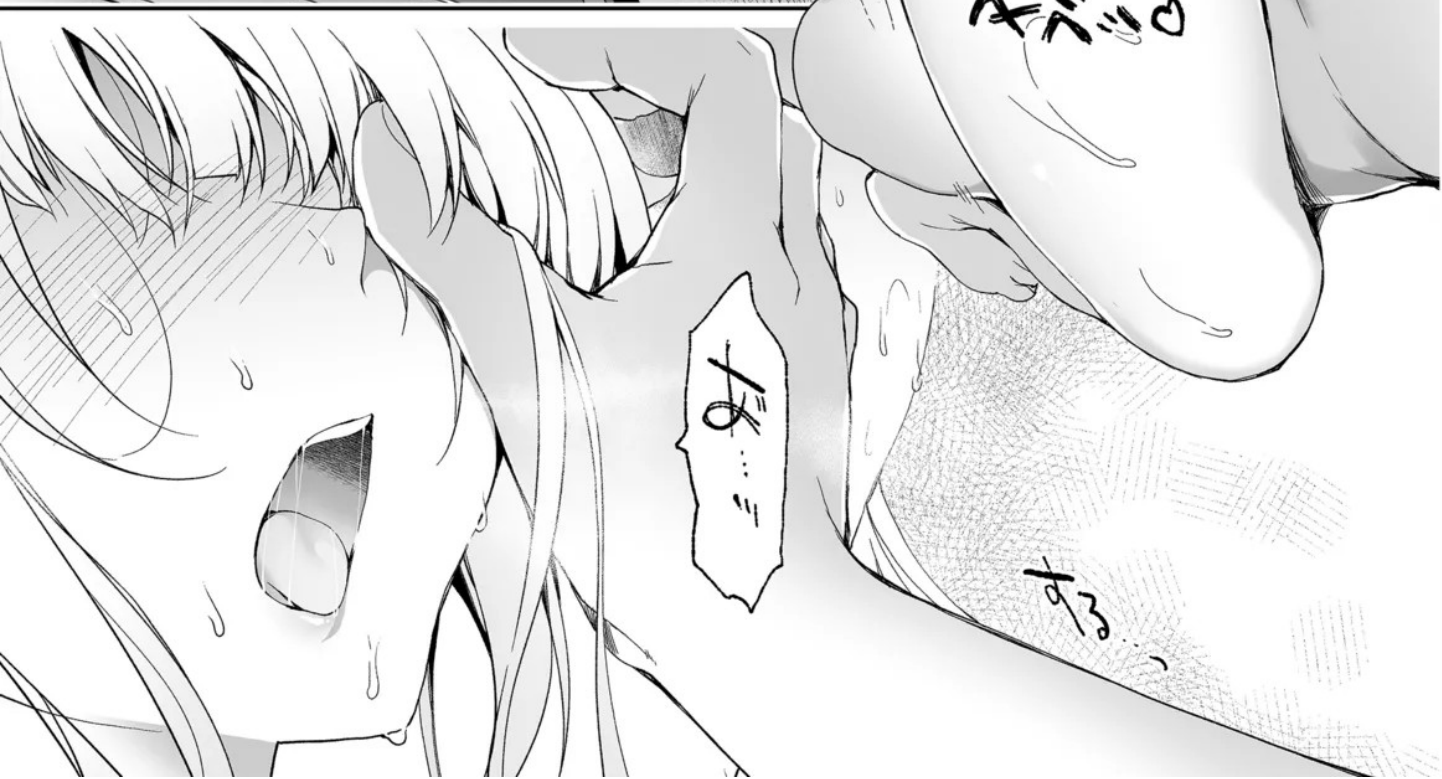




















はぁっ
はぁっ

はぁっ

びくびく

はぁっ
はぁっ
はぁっ

はぁっ...

はぁっ
はぁっ
はぁっ

はぁっ

はぁっ

はぁっ
はぁっ

はぁっ

はぁっ
はぁっ
はぁっ

はぁっ!

はぁっ

はぁっ! はぁっ!



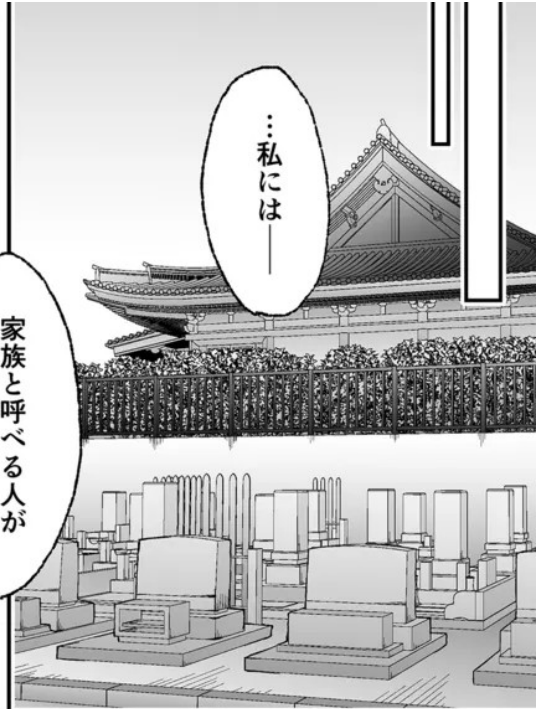
母は…

異常なほど
過保護な人で

父は物心つく頃には
いませんでした



家族と呼べる人が
いません…



…私には—



叔父夫婦には
子どもがいなくて

快く受け入れて
くれましたが

叔父夫婦の家に
引き取られました

母の死後…

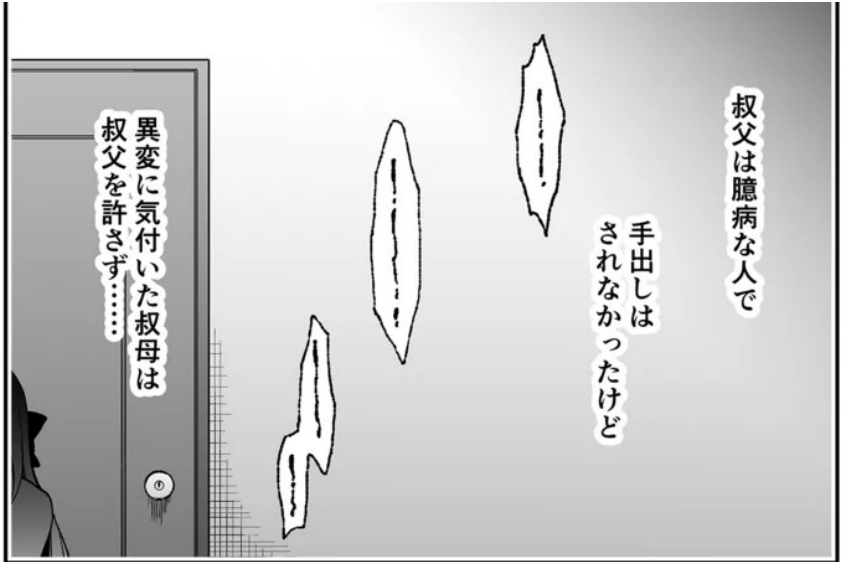


心を病んで
私が中学校に入る
前に…



でも…

叔父は私を
家族とは
見れなかった
…



だけど……
一人暮らしを
はじめてすぐ

問題が
起こりました

同じ電車に乗った人に
手紙を貰い

帰り道に
ついて来るように
なりました

知らない人に
駅のトイレに
連れ込まれそうに
なりました

助けてくれた警察の人に
私の容姿は男性を誘うから
気を付けるように言われました

危ない目に合うのも

叔父二家の崩壊も

そうさせた元凶は
私だったのだと
……

何度となく
危ないことがあって

そのたびに
他人と距離を置いて

そのうち
理解しました

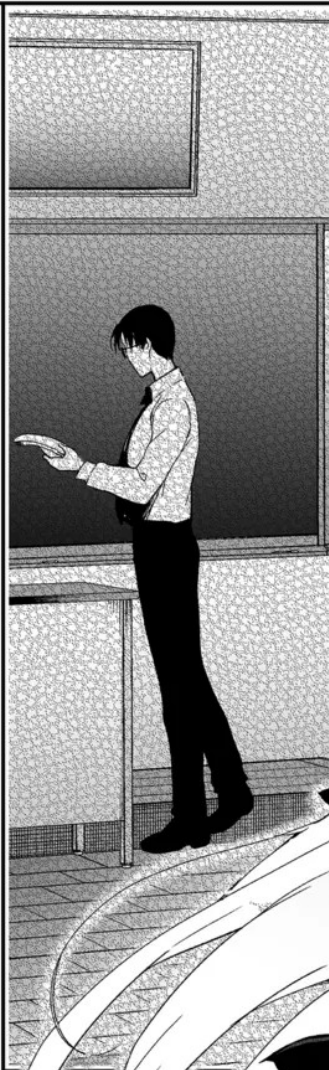
私のせいで
周りの人たちが
おかしくなってしまう

私は他人と
接することすら
怖くなり

前にも増して
ひとりであるように
なりました



それなのに……







私と一緒に

落ちて
くれますか？



ずっと
欲しかった

ただひとつ
自分だけの……



教師としての責任とか
レールに乗った人生
とか……

そんなものより
ずっと……



そんなの

当たり前だろ……



何も無い
人生だった

詩乃に
出会うまで



少女回春 9 通い妻調教編

ショウジョ カイシュン

男として枯れていた中年教師の主人公は、
教え子である櫻瀬 詩乃の妖艶な美しさに誘われ、
我を忘れ襲ってしまう。
だが詩乃はそれを受け入れ、二人の関係は
調教という形で続いていく。

詩乃の告白を受け、お互いの気持ちを確認め合えたと確信した主人公は、
自宅の合鍵を渡す。
通い妻のように主人公の家に通う詩乃との、幸福で乱れた日々。
だがさらなる進展を望んで同棲を申し出ると、困る素振りを見せる詩乃。
焦れた主人公は詩乃を手錠で拘束し、強引に責め立てる。

教師 × JK の純愛調教ストーリー

